

令和4年度 第2回

# 地質リスク・エンジニア(GRE)認定試験

## 実施要領

試 験 日 令和4年10月14日(金)

願書受付期間 令和4年 8月 1日(月)  
～ 8月31日(水)

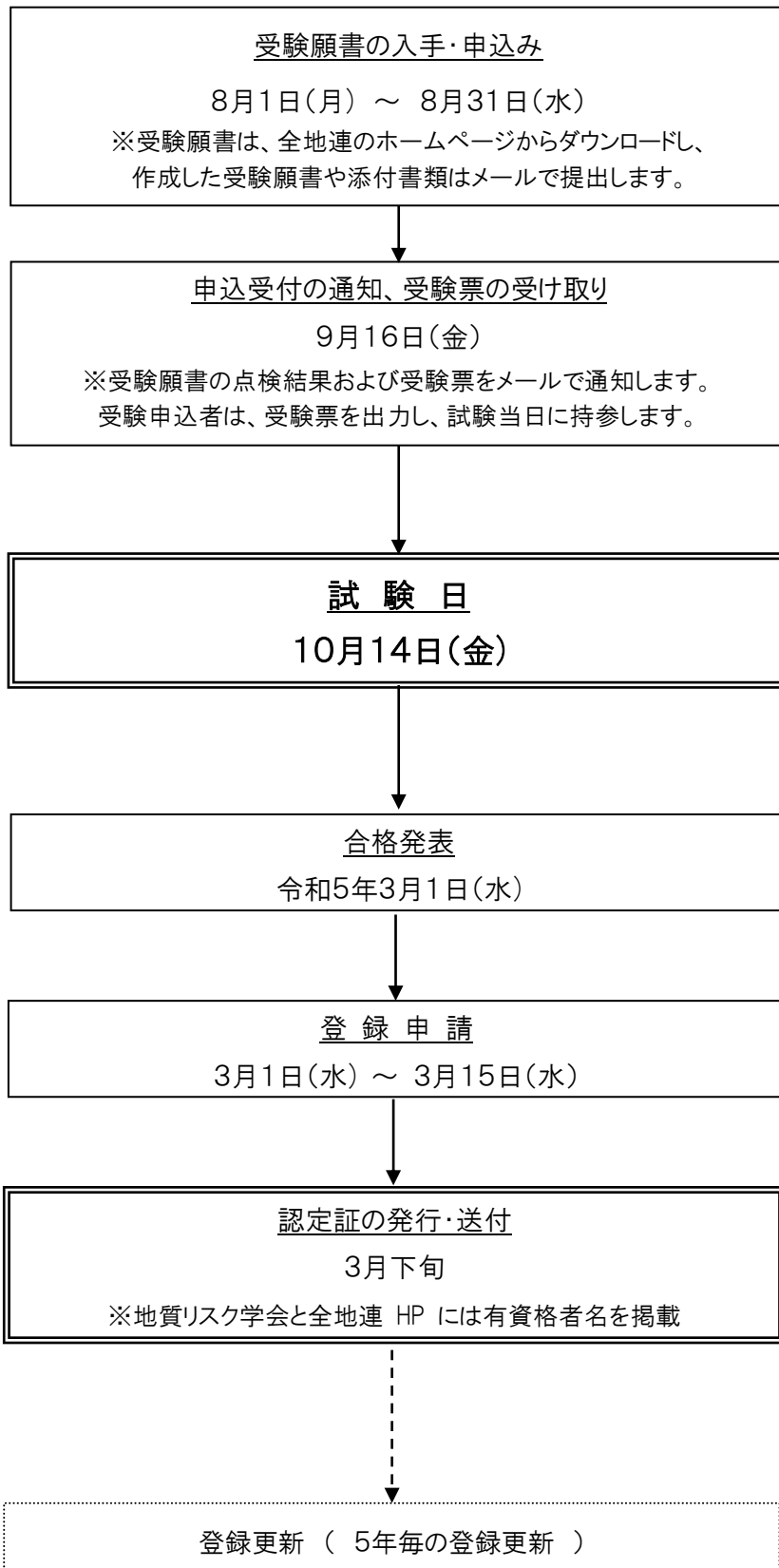
合 格 発 表 令和5年 3月 1日(水)

地 質 リ ス ク 学 会

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会

## 令和4年度 第2回

### 地質リスク・エンジニア(GRE)認定試験 資格取得までのフロー



# 目 次

I. 試験実施概要	1
II. 受験申込手続き	3
III. 合格基準、合格発表	5
IV. 試験時の注意事項、台風等による試験中止の場合について	6
V. 資格の登録後（登録更新制度）	6
VI. 試験会場	7

# I. 試験実施概要

## 1. 受験資格

受験資格は、次の2つの要件を有する方とします。

### 要件1. 応用地形判読士又は下記の技術士の資格を有する方

技術士については、技術士法による第二次試験のうち技術部門を建設部門(選択科目を「土質及び基礎」とするものに限る。)、応用理学部門(選択科目を「地質」とするものに限る。)又は総合技術監理部門(選択科目を「土質及び基礎」又は「地質」とするものに限る。)で合格し、同法による登録を受けている方

### 要件2. 下記の【業務実績】又は【発表実績】を有する方

#### 【業務実績】

・「地質リスク調査検討業務」等を管理(主任)技術者として担当した実績

#### 【発表実績】

以下のいずれかにより発表等を実施した実績のある方(共同執筆者を含む)

- ・過去に開催された地質リスク学会主催「地質リスクマネジメント事例研究発表会」において発表した方
- ・地質リスク学会がホームページ上で随時募集している地質リスクに関する事例収集に投稿した方

## 2. 願書受付期間および試験日時

願書受付 : 令和4年8月1日(月)～令和4年8月31日(水)

試験日 : 令和4年10月14日(金)

入場開始 : 午前9時30分～

講習\* : 午前10時00分～午前11時30分

筆記試験 : 午後1時00分～午後3時30分

\*本試験では、筆記試験の前に講習「地質リスクマネジメント(概説)」を受講していただきます。

## 3. 試験会場(東京会場)

飯田橋レインボービル

東京都新宿区市谷船河原11 TEL:03-3260-4791

飯田橋駅(JR 総武線、地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線)から徒歩約5分～9分。

## 4. 試験方法

筆記試験により、次の2つの課題を出題し、地質リスク・エンジニアとして必要な知識及び技能を有するかを審査します。

課題① 小論文「地質調査業務における技術者倫理について」

課題② リスク管理表の作成

## 5. 受験料

30,000円(税込)

※送金先は、5ページをご確認ください。

## 6. 合格発表および登録申請

合格発表: 令和5年3月1日(水)～

登録申請期間: 令和5年3月1日(水)～3月15日(水)

※合格者は、登録申請手続きを行っていただきます。

※合格者は、登録申請(登録料15,000円 税込)を行うことで地質リスク・エンジニアの称号が与えられます。

## 7. 事前学習について

全地連のホームページには、受験のための参考資料を以下のWEBサイトで紹介しております。

「地質リスク・エンジニア(GRE)認定試験 受験のための参考資料」

[https://www.zenchiren.or.jp/risk\\_engineer/pdf/reference\\_exam.pdf](https://www.zenchiren.or.jp/risk_engineer/pdf/reference_exam.pdf)

## 8. その他(登録更新)

GREの登録申請を完了した認定者は、5年毎の登録更新を行うことでGREの称号を継続して使用することができます。登録更新方法に関する詳細は、次のホームページをご覧ください。

「地質リスク・エンジニア(GRE)」登録更新 実施要領」

[http://www.georisk.jp/gre/gre\\_koushin.pdf](http://www.georisk.jp/gre/gre_koushin.pdf)

## Ⅱ. 受験申込手続き

### 1. 受験申込手続きの流れ（願書の入手～試験当日まで）

受験申込手続きの流れ	内容	期間・期日
1. 受験願書の入手	全地連のホームページ(全地連HP)から受験願書をダウンロードしてください。(全地連HP→ <a href="http://www.zenchiren.or.jp/">http://www.zenchiren.or.jp/</a> )	受験願書の 申請受付期間  8月1日 ～ 8月31日
2. 受験願書の作成	受験願書に必要な事項を記入し、添付書類を用意の上、すべてをPDFファイルに変換します。	
3. 受験願書の提出	PDF ファイルを指定のメールアドレス宛に送信し申込みます。	
4. 申込受付の通知、 受験票の出力	受験願書に記入していただいたメールアドレス宛に、申込受付の完了をお知らせするメールを送信します。 受信したメールは出力し、受験票として試験当日に持参します。	案内メールの 送信日  9月16日
5. (試験当日)	受験票およびその他試験に必要な文具類等をご持参の上、会場までお越しください。	10月14日

### 2. 受験申込みに必要な書類

必要な書類は、次の4種類です。

- ①受験願書
- ②受験写真票(顔写真)
- ③資格登録書の写し(応用地形判読士、または技術士(登録した部門および**選択科目**が分かるもの))
- ④受験料振込領収書の写し

### 3. 受験申込書類の作成方法および提出先

受験申込書類は、次の手順に従い作成してください。作成方法の詳細は次頁以降をご確認ください。

#### ①受験願書、②受験写真票(顔写真)

①、②の書類は、全地連のホームページからダウンロードし入手してください。

→ [https://www.zenchiren.or.jp/risk\\_engineer/](https://www.zenchiren.or.jp/risk_engineer/)

ダウンロードした受験願書および受験写真票のテンプレート(Microsoft Word ファイル)に必要な事項を記入し、顔写真を貼り付けた上、これらをPDF ファイルに変換したデータを提出していただきます。

受験願書等の記入方法については、印刷した用紙にボールペン等で記入するほか、パソコン上で直接入力いただいてもかまいません。ただし、パソコン上で作成の際は、あらかじめ用意した記入枠のサイズなどが変わらないように入力してください。

PDF ファイルに変換の際は、カラーで作成し、顔写真の画質が不鮮明にならないようにしてください。

PDF ファイルのファイル名は、次の通り設定してください。 → PDF ファイル名 **gansyo.pdf**

受験願書等の記入内容および受験写真票の写真貼付けについては、次を参考にしてください。

### ①受験願書

- ・ 「年令」欄は、試験日(2022年10月14日)現在の年令を記入してください。
- ・ 「e-mail」欄は、携帯電話のアドレスを記入することを禁止します。なお、ここに記入して頂いたメールアドレスは、後に申込受付の案内(受験票)などをお送りする際の送信先となります。
- ・ 「所属機関」欄には、現在所属している機関の名称、住所、電話番号を記入してください。
- ・ 「保有資格」欄には、受験資格で必要とする保有資格(①応用地形判読士、②技術士)の部門・選択科目や登録番号などを記入してください。なお、①、②の資格を両方保有する場合、いずれか一つを選び記入してください。
- ・ 「実績」欄には、受験資格で必要としている実績(①業務実績、②発表実績)を記入してください。なお、①、②の実績を両方保有する場合、いずれか一つを選び記入してください。

### ②受験写真票

- ・ 受験写真票には、氏名、生年月日など必要事項を記入し、顔写真を貼り付けてください。
- ・ 写真は、フルカラーとし上半身正面(無帽、背景なし)を最近3カ月以内に撮影したものとします。
- ・ 写真は、デジタルカメラ等で撮影した画像データの貼付けも可とします。ただし、鮮明さの低い画質、本人確認が困難なものは使用しないでください。

### ③資格登録書

受験願書に記入した保有資格の資格登録書をスキャンし、PDF ファイルに変換したデータを提出していただきます。なお、技術士の場合は、部門名および選択科目が明記してある資格登録書(写し)を提出してください。

資格登録書をスキャンし PDF ファイルに変換する際は、A4 サイズ相当で変換してください。

PDF ファイルのファイル名は、次の通り設定してください。 → PDF ファイル名 **sikaku.pdf**

### ④受験料振込領収書

受験料振込領収書は、スキャンを行い、PDF ファイルとして提出していただきます。なお、口座番号、残高が表示されている場合は、黒塗りするなどスキャンしてください。

PDF ファイルのファイル名は、次の通り設定してください。 → PDF ファイル名 **ryosyu.pdf**

#### 受験願書の提出先

受験申込書類①～④を次のメールアドレス宛に送信し提出してください。

送信先： **gre@zenchiren.or.jp**

送信時の件名： GRE 認定試験 願書の提出

\* 受験申込書類のファイルサイズは、合計で2MB以内とします。

\* メールを受信後、自動返信メールを送信します。メールが届かない場合は、次のお問合せ先のメールアドレスまでご連絡ください。 **jgca@zenchiren.or.jp**

## 5. 受験料および振込先

受験料および振込先は次のとおりです。

受験料 30,000円(税込み) 振込先 三菱UFJ銀行 本郷支店 普通 1017677 (社)全国地質調査業協会連合会
--

※受験願書の添付書類として振込領収書が必要となります。なお、インターネットから振込みを行う場合、通信機器画面上の決済画面を添付資料として提出してください(プリントスクリーン機能を利用)。

※受験料は、受験資格のない場合を除き、原則として返金いたしませんので予めご了承ください。

## 6. 申込受付の通知および受験票の出力

受験資格を満たしている申請者には、9月16日正午頃に、受験願書に記載のメールアドレス宛に申込受付のご連絡を入れさせていただきます。当日にメールが届かない場合はすみやかに認定試験事務局までご連絡下さい。なお、受験願書に不備が認められた場合は、連絡を入れさせていただきます。

《受験票の出力》

申込受付のメール本文は、受験票になります。メール本文に記載された受験申込者の氏名、受験番号、試験当日の持参品などをご確認の上、メール本文を出力し、当日に持参してください。

## 7. その他

- (1) 試験会場の収容人数には限りがあります。お申込みの状況によっては、受付をお断りする場合がありますので予めご了承ください。
- (2) 申請いただいた受験願書について、内容に不明な点がある場合、あるいは、受験資格を満たしていないと判断した場合は、すみやかにご連絡を入れさせていただきます。
- (3) 受験願書の申請後、所属機関(会社)や自宅住所、氏名、e-mail アドレスに変更があった場合は、認定試験事務局までメールにてご連絡ください。

(全地連事務局 jgca@zenchiren.or.jp GRE 認定試験 受験願書の記載情報の変更)

## Ⅲ. 合格基準、合格発表

合格基準は、筆記試験(記述式)で出題する次の2つの課題について、それぞれ一定水準以上の内容を満たしている場合とします。

課題① 小論文「地質調査業務における技術者倫理について」

課題② リスク管理表の作成

合格発表日は、下記のとおりです。全地連のホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。合格者は、登録申請手続きを行うことで地質リスク・エンジニアの称号が与えられます。登録申請方法は、合格発表時にあわせてホームページ上でご案内します。

合格発表日: 令和5年3月1日(水)～

登録申請期間: 令和5年3月1日(水)～3月15日(水)



## IV. 試験時の注意事項、台風等による試験中止の場合について

- (1) 受験者は、試験開始の15分前(9時45分)までに受付を済ませてください(開場時間は9時30分)。
- (2) 試験場では、会場スタッフの案内に従い着席してください。
- (3) 試験場には、HBまたはBの鉛筆あるいはシャープペンシル、プラスチック製消しゴム、時計(時計機能だけのもの)を携行してください。なお、試験中は、参考書籍やテキストなどのほか、携帯電話などの通信機器類、ウェアラブル端末(例えばスマートウォッチ)などの電子機器類の使用は一切禁じます。
- (4) 受験者は、新型コロナウイルス感染症対策のためマスクを必ず持参し、試験会場では常時マスクを着用してください。マスクの着用がない場合は、試験会場への入室をお断りし、または試験中に辞退していただく場合があります。なお、フェイスシールドなど密閉性の低いものは、マスクの代用として認めません。
- (5) 試験場では、試験監督員および係員の指示に従ってください。
- (6) 不正手段を用いた受験者は、即刻退室を命じます。
- (7) 台風等の自然災害や感染症の蔓延などにより試験を中止又は延期する場合は、全地連のホームページにご案内いたします。受験者は、全地連のホームページより試験実施の最新情報を入手してください。

## V. 資格の登録後（登録更新制度）

「地質リスク・エンジニア」は、5年毎の登録更新手続きを行うことにより、資格を継続して保有できます。登録更新に必要な条件は下記の通りです。詳しくは、全地連のホームページをご覧ください。

### 登録更新に必要な条件

下表に示す地質リスクマネジメントに関わる以下3つの項目の実績のうち、1項目の実績を所定の期間中(5年間)に有すること

分類	内容	提出物
①業務実績	・「地質リスク調査検討業務」等を管理(主任)技術者あるいは担当技術者として担当した実績	業務内容と役割が分かる資料 (発注機関に提出した計画書類、報告書類、テクリス等)
②事例研究実績	・地質リスクマネジメント事例研究論文(A型、B型、C型、D型のいずれか)を当認定制度主催者事務局に提出した実績(地質リスク学会のホームページ(「事例収集のお誘い」)からの応募を推奨)	従来の事例研究発表会の論文に準ずる資料、公的な発表かどうかは問わない
③発表実績	・学協会等で地質リスクマネジメントについて発表あるいは講演した実績	発表論文あるいは講演資料

\* 上記の内容は、本資格制度基準方針の見直しにより変更する場合があります。

全地連ホームページ: [http://www.georisk.jp/gre/gre\\_koushin.pdf](http://www.georisk.jp/gre/gre_koushin.pdf)

## VI. 試験会場

当日は公共交通機関を利用しお越しください。会場には、駐車場はございません。

### 試験会場 案内図



会場名 飯田橋レインボービル  
東京都新宿区市谷船河原 1 1  
TEL : 03-3260-4791

\*最寄り駅 飯田橋駅 (JR 総武線、地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線) から徒歩約 5 分～9 分。



地質リスク・エンジニア認定試験に関するお問合せ先

**(認定試験事務局) 一般社団法人 全国地質調査業協会連合会**

〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TKビル 3F

TEL:03-3518-8873 FAX:03-3518-8876

E-mail:siken@zenchiren.or.jp